

## 平成 27 年度 上越市「学校保健部」活動報告

部長 上野 則子

- 1 研究主題 児童生徒の「生きる力」を育む学校保健活動の充実を目指して（1年次）
- 2 研究の概要

【目的】 児童生徒の「生きる力」を育むため、保健管理の面から効果的な支援や指導を明らかにし、実践につなげる。

【内容】 学校保健活動の1つである「保健管理」の面から、子どもの実態や自校の健康課題に合わせて、保健管理（救急処置、健康診断、健康課題の把握、疾病の予防と管理）の中から各自またはグループで取り組む内容を決定し、実践を進める。

今ある実践を各自で工夫・改善したり、グループワークを生かしたりしながらよりよいものにしていく。そして、2年間の実践から、子どもの「生きる力」を育む上で、どのような支援・指導が効果的だったか明らかにしていく。

### 3 全体研修会の概要

日時：平成 27 年 11 月 11 日（水）13:30 ～16:30

会場：上越市教育プラザ 201 会議室 参加人数：88 名

#### (1) 講演 テーマ 「みんなで進める学校保健」

講師 新潟青陵大学准教授 塚原 加寿子 様

内容 ○養護教諭に求められる職務内容及び研修ニーズ  
○素晴らしい保健管理の共通点＝「子どもを育てる」「周りの人が動ける」

- ・保健管理は、子どもが自分で自分の健康を管理できるように育てていくことを意識する。
- ・養護教諭は、日々連携をとることや組織で動けるように調整していく。

#### ○保健管理の評価

- ・評価の視点を明確にすることで、現在の自分の実践を見直す。

(2) グループワーク テーマ別グループで、今後の活動計画、取組内容について検討。

#### (3) 指導 テーマ 「校種別研修を進めるにあたって」

指導者 上越市教育委員会 学校教育課 指導主事 須藤 里美 様

内容 ○グループワークに対する指導・講評  
○保健管理と保健教育の関連  
○保健管理の充実の取組

- ・職員の理解と校内協力体制づくり
- ・学校医や地域の医療機関との連携
- ・保健管理のに関する情報の共有
- ・安全で快適な学習環境の確保
- ・適切な学校環境衛生の維持管理

### 4 成果と課題

講演では、保健管理における保健教育の在り方や、保健管理を組織的に進めることの重要性について再確認することができた。その中でも、保健管理は単に子どもの健康を管理するだけではなく、子どもが自分で自分の健康を管理できるように育てていくことが大切であり、養護教諭自身が「子どもを育てる」という視点もつことが、今後の研修・研究を進めていくキーワードであると感じた。

